

平和な世界を願い伝えていく

平和を考える夏

市は、平成2年11月に「平和都市宣言」を制定し、平和の尊さを訴えています。さまざまなイベントに参加して、日ごろは意識することの少ない平和の大切さについて、改めて思いをさせてみましょう。

イベントは次の通り。いずれも無料。

資料展示

★戦争と伊丹の人々 ▼日程 8月29日まで▽会場 博物館▽内容 千人針や召集令状、防空頭巾、機銃弾の葉きょう、防毒面など戦争の恐ろしさを語る資料を展示。
團博物館 ☎783・0582。

平和パネル

★平和パネル展&トークイベント「日常のミヤンマー」▼日程 7月20、25日(20日(火)は正午から、25日(日)は午後4時まで)▽会場 図書館「ことば蔵」1階のギャラリー▽内容 現在は国軍のクーデターにより混乱しているミヤンマーの穏やかな日常や美しい風土を、写真家の亀山仁さんの写真を通して伝えることで平和の尊さを考える。
團市国際・平和課 ☎784・8148。



共同通信社提供

トークイベント

★平和とトクショー 福島菊次郎が託したもの ▼日時 7月31日(土)午後2時▽内容 報道写真家の福島菊次郎さんと数々の撮影を共にした那須圭子さんが福島菊次郎さんが伝えたかった思いを語る▽定員 20人。
★平和講演会 青年はいかに戦場カメラマンになったのか ▼日時 8月1日(日)午後3時半▽内容 報道写真家の石川文洋さんがこれまでの軌跡を振り返る▽定員 50人。
團中央公民館 ☎784・8000

コンサート

★カリヨンプラス ▼日時 7月24日(土)午後1時半〜2時▽内容 コロナ禍の終息と世界平和の願いを込めてカリヨンとトロンボーン、サクソが共演。
★ピースカリヨン加盟記念「第17回平和の鐘 カリヨンコンサート」 ▼日時 8月15日(日)午後6時〜6時半▽内容 平和な

映画会

★平和映画会「石川文洋を旅する」(2014年、日本、109分) ▼日時 8月1日(日)午後1時▽会場 スワンホール▽内容 1964年から南ベトナム政府軍や米軍に従軍し、戦場カメラマンとしてベトナム戦争を世界に伝えた沖繩生まれの石川文洋さんが75歳でベトナムと沖繩を旅し、自身の生い立ちと青春を見つめる▽定員 50人。
團中央公民館 ☎784・8000

子ども教室

★「もつたいないばあさん」と考えよう世界のこと わたしたちの平和(2009年、日本、71分)▽夏休み☆ニコニコ子ども教室 ▼日時 8月4日(水)午後1時半▽会場 「ふらっと」児童館▽内容 地球の問題と厳しい環境で暮らす世界の子どもたちの現状などを分かりやすく伝えるDVDを見て平和について考える▽対象 定員 小学生12人。
当日直接、会場へ。先着順。
團「ふらっと」児童館 ☎781・2517。

おはなしの会

★①平和のおはなし会 ▼日時 8月5日(木)午前10時半▽会場 図書館南分館。
★②平和を語るおはなし会 ▼日時 8月14日(土)午後3時▽会場 図書館「ことば蔵」。
内容は平和に関する絵本の読み聞かせ。対象・定員は小学生

図書展示

★①平和と映画会「火垂るの墓」(1988年、日本、88分) ▼日時 8月6日(金)午前10時、午後1時▽会場 スワンホール3階▽内容 日本の敗戦を挟んだ昭和20年6〜9月にかけて、14歳の清太と4歳の節子の兄妹がどう生きてたかを描く▽定員 各50人。
当日直接、会場へ。先着順。
團中央公民館 ☎784・8000

接種に支援が必要な人は相談を 新型コロナワクチン接種

市は、7月中旬に12歳以上へ接種券を送付します。接種券を持ち、ワクチン接種を希望する人は接種予約をしてください。接種対象者で接種券が届いていない人は、市新型コロナワクチン接種推進班へ問い合わせを。

接種日に18歳未満の場合、武田/モデルナ社製のワクチンは接種できません。

予約方法

★インターネットで予約

予約システム(右二次元コードから読み取り可)にログインし接種券に記載している「券番号」と「生年月日(2回目以降のログインは自身で設定したパスワード)」を入力。

2回目の予約は、1回目の接種日から▷ファイザー社製=3週間後▷武田/モデルナ社製=4週間後—の日程(同会場、同時間帯)を市で自動予約します。改めて申し込みする必要はありません。

★電話で予約(午前9時~午後7時半)

市新型コロナワクチンコールセンター ☎764-7835へ。通話料は発信者負担です。多言語通訳サービスがあります。

市内の接種会場

★市内集団接種会場

集団接種会場と使用ワクチンは▷伊丹中央接種会場(中央3)=武田/モデルナ社製▷阪神北広域子ども急病センター=ファイザー社製▷伊丹スポーツセンター=同▷産業振興センター=同。

★市内個別医療機関

市ホームページ(右二次元コードから読み取り可)を確認を。

ワクチンを無駄にしないために

接種予約を取りやめる場合は、できるだけ早めに予約の取り直しをお願いします。取り直しは予約システムか市新型コロナワクチンコールセンター ☎764-7835へ。

接種に支援が必要な人は相談を

次の通りワクチン接種に関する支援が必要な人は、市新型コロナワクチン接種推進班へ相談してください。

接種を希望する人で▷障がいなどにより個別医療機関や集団接種会場での接種が難しく、訪問接種してもらえない▷医療機関が分からない▷予約方法が分からず困っている▷コールセンターに電話が繋がりにくいなどにより、予約ができなかった▷接種する本人から連絡することが難しい場合—など。

市新型コロナワクチン接種推進班 ☎764-5870

STOP コロナ差別! STOP 人権侵害!

【感染者や医療従事者に対して】

新型コロナウイルス感染症は、誰もがかかる可能性があります。同感染症に感染した人やその家族、医療従事者などに対する誹謗中傷などがあってはなりません。偏見や差別的な言動はやめましょう。

【ワクチンを接種しない人に対して】

ワクチンの接種は強制ではありません。本人の意思に基づき接種を受けるものです。持病やアレルギー反応により接種しない人もいます。接種の強制や未接種の人への差別、誹謗中傷など不利益な取り扱いとなる言動はやめましょう。

市同和・人権推進課 ☎784-8077

各10人。当日直接、会場へ。先着順。

①図書館南分館 ☎781・7333
②図書館「ことば蔵」 ☎783・2775。